2024年度事業報告書

一般社団法人全国圧入協会

2024年度事業報告

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

1．圧入工法普及事業

1 - 1．現場見学会

CPD(継続教育)認定プログラムの技術講習会（圧入工法の基礎知識、現場概要）及び現場見学会を 6 回開催し、206 名の受講があった。

現場	発注者	開催日	受講者
静岡県馬込川 災害復旧工事	静岡県 浜松土木事務所	2024 年 4 月 11 日(木)	36 名
山形県県道 23 号線 災害復旧工事	山形県 村山総合支庁	2024 年 6 月 7 日(金)	29 名
島根県鍛冶橋 橋梁下部工工事	島根県 松江県土整備事務所	2024 年 8 月 8 日(木)	46 名
東京都東雲運河 防潮堤建設工事	東京都 港湾局	2024 年 8 月 29 日(木)	34 名
鳥取県国道 482 号 災害復旧工事	鳥取県 鳥取県土整備事務所	2024 年 10 月 29 日(火)	41 名
兵庫県天神川 堤防強化対策工事	兵庫県阪神北県民局 宝塚土木事務所	2025 年 3 月 13 日(木)	20 名

1 - 2．展示会

次のように出展した。

展示会名	場所	開催日	協会ブース来場者
ＥＥ東北’24	仙台市	2024 年 6 月 5 日(水)～6 日(木)	200 名

1 - 3．講師派遣

他団体主催の講習会に講師 1 名を 4 回派遣して 211 名の受講があった。

主催者	講習会名	派遣日／場所	受講者
(一社)建設コンサルタンツ協会 中国支部港湾委員会	港湾技術 工法説明会	2024 年 9 月 4 日(水) 広島県広島市中区	42 名
東京都水道局	令和 6 年度 配水本管工事 技術支援研修	2024 年 10 月 9 日(水) 東京都立川市	36 名
丸紅建材リース(株)	圧入工法研修会	2024 年 10 月 23 日(水) 東京都港区	46 名
兵庫県土木施工管理技士会	第 4 回技術研修会	2024 年 11 月 12 日(火) 兵庫県姫路市	87 名

2．圧入技能者育成支援事業

2-1．登録圧入工基幹技能者講習

3回目となる2024年度の講習会を開催した。

開催日	開催地	合格者
2024年7月20日(土)～21日(日)	東京・大阪・広島	86名

前回までの合格者296名を合わせ登録圧入工基幹技能者は382名となった。

2-2．杭圧入引抜機・硬質地盤圧入機特別教育 学科講習

(1) 定期講習会

6回開催して111名の受講があった。

開催日	受講者
2024年4月6日(土)～7日(日)	11名
2024年4月18日(木)～19日(金)	22名
2024年5月18日(土)～19日(日)	40名

開催日	受講者
2024年10月5日(土)～6日(日)	14名
2024年10月26日(土)～27日(日)	13名
2024年11月9日(土)～10日(日)	11名

(2) 臨時講習会

7回開催して60名の受講があった。

開催日	受講者
2024年4月11日(土)～12日(日)	2名
2024年4月17日(水)～19日(金)	1名
2024年4月23日(火)～24日(水)	34名
2024年4月25日(木)～26日(金)	10名

開催日	受講者
2024年7月6日(土)～7日(日)	5名
2024年7月13日(土)～14日(日)	7名
2024年9月4日(水)～5日(木)	1名

2024年度の杭圧入引抜機特別教育(学科及び実技)の修了者は130名、前年度までの7,433名を合わせて7,563名となった。

2024年度の硬質地盤圧入機特別教育(学科及び実技)の修了者は89名、前年度までの2,034名を合わせて2,123名となった。

2-3．建設キャリアアップシステム（CCUS）圧入技能者の能力評価（レベル判定）

申請レベル	2024年度の申請者数	2025年3月31日現在 圧入技能者数
レベル4	61名（142名）	194名（128名）
レベル3	82名（305名）	363名（267名）
レベル2	77名（135名）	196名（107名）
合計	220名（582名）	753名（502名）

※カッコ内は前年度の数値。2023年3月1日に申請の受付を開始。

3．委員会

2024 年 11 月 25 日開催の 2024 年度第 3 回理事会において、委員の任期と選任方法などを統一した新たな委員会規程の制定及び活動の見直しが決議された。これにより同日付で全委員の委嘱を解き、新たな委員会規程に基づき、各委員会は以下の任務に向けて活動を見直すものとして体制を整備した。

技術委員会

圧入工法の設計・施工技術などの調査研究により、公的積算基準への反映

表彰委員会

会員が圧入工法を通じ建設業界に貢献した取組みの顕彰

企画委員会

圧入業界の健全な発展のための組織内外における制度の導入企画

技能委員会

圧入工法の技術の向上と普及のための資格制度の立案と実施

3-1．技術委員会

（1）2024 年度版圧入工法標準積算資料（全 10 種類）を発行した。

（2）委員会を 2024 年 6 月 7 日に開催した。

3-2．表彰委員会

（1）顕彰のあり方について見直すため、今年度の JPA 表彰は中止とした。

3-3．企画委員会

（1）支部制について規程案の策定を進め、2024 年 10 月 22 日、会長に答申した。

（2）2024 年 11 月 14 日開催の令和 6 年度 建専連 全国大会に参加した。

（3）委員会を 5 回、2024 年 4 月 9 日、 5 月 29 日、 7 月 30 日、 9 月 10 日、10 月 15 日に開催した。

3-4．技能委員会

（1）2024 年度登録圧入工基幹技能者講習の実施

講義内容と資料の充実のため、講師の勉強会を 4 回、2024 年 3 月 11 日、4 月 17 日、5 月 31 日、7 月 10 日に開催した。修了試験作成等の準備を行い、2024 年 7 月 20・21 日に講習会を開催し合否判定等を実施した。

（2）委員会を 2024 年 8 月 8 日に開催した。

4．支部

4-1．中国支部

（1）支部会議を 2024 年 12 月 4 日に開催した。

（2）幹事会を 3 回、2024 年 4 月 16 日、5 月 22 日、10 月 24 日に開催した。

（3）島根県鍛冶橋、鳥取県国道 482 号の現場見学会を主催した。

5．本部

5-1．CCUS 圧入企業の施工能力等の見える化評価の実施

2024 年 12 月 25 日に国土交通大臣に実施規程の届出を行い、2025 年 1 月 20 日に評価申請の受付を開始した。初回の申請は 9 社からあり、3 月 1 日に評価結果を通知しホームページで公表した。申請は常時受け付け、毎月末に評価を実施している。

5-2．建設技能者能力評価制度推進協議会の企画分科会への参画

建設技能者能力評価制度推進協議会では、技能者の能力評価及び専門工事業の施工能力等の見える化評価の一層の活用を図るため、委員 20 名で構成される企画分科会が設置された。当協会は委員として参画することとなり、第 1 回の企画分科会を 2024 年 10 月 21 日、その後、12 月 9 日、2025 年 3 月 17 日に開催され、今年度は計 3 回出席した。

参考）建設技能者能力評価制度推進協議会(会長：岩田正吾 建設産業専門団体連合会会長)は、能力評価制度の適正な運営の確保、同制度の周知・普及促進等を目的として、能力評価実施団体及び（一財）建設業振興基金など約 60 団体で構成される組織体。

5-3．労務費基準に係る職種別意見交換会への参画

改正建設業法に基づく「労務費の基準」の素案の作成・実効性確保のため、国土交通省と建設業団体で職種別の意見交換が実施されることとなり、国土交通省の依頼を受け参画することとなった。2025 年 3 月 31 日に職種「土工」の第 1 回が開催され、出席した。

参考）第三次･担い手 3 法（2024 年改正）により、中央建設業審議会は「労務費の基準」を作成し勧告することとなった。労務費の基準の活用方法及び作成のための具体的な検討を行うため、同審議会に「労務費の基準に関するワーキンググループ」が 2024 年 9 月 10 日に設置された。その取り組みの一環として職種別意見交換会は実施される。

5-4．機械経費の適正化に向けた取り組み

圧入工事の機械経費は据え置かれたままとなっており、建設機械等損料の見直しなど機械経費の適正化が必要と思われる。これについて、賛助会員の株式会社技研製作所と協力して状況把握を進めることとし、2025 年 3 月 19 日に（一社）日本建設機械施工協会と意見交換を実施した。

5-5．建設業法に基づく許可業種区分の見直しに関する要望

2024年11月15日に国土交通省 不動産・建設経済局 平田研 局長に要望書を提出した。

参考）本取り組みは、(一社)日本基礎建設協会、(一社)全国基礎工事業団体連合会、(一社)コンクリートパイル・ポール協会及び当協会の4団体連名にて、建設業法に基づく許可業種区分の「とび・土工工事業」から「基礎ぐい工事業」を分離・独立させることを国土交通省に要望するもの。当協会は、2020年7月13日の要望書提出から参画した。

5-6．その他

(1) 2024年10月以降の労働・社会保険諸法令に基づく手続き等について、2024年7月19日に社会保険労務士法人さくら労務コンサルティング（大阪府吹田市）と顧問社労士の業務委託契約を締結した。

(2)「回転切削圧入工法の設計法・施工法に関する技術評価証(2020年3月31日取得)」の更新手続きを2024年9月1日に開始した。

(3) 2024年11月20日に杭圧入引抜特別教育の認定職業訓練校として令和6年度職業能力開発関係 厚生労働大臣表彰を受賞した。

(4) 本部事務局職員の直接雇用に向けた取り組みとして就業規則を全面刷新し、2025年２月１日に施行した。

(5) 北海道・東北・関西・九州の4事務所を2025年2月28日に廃止した。

(6) 中部・中国地整との災害復旧に関する支援協定について、連絡体制及び名簿等を更新して報告した。

(7) 鋼管杭施工管理士検定試験委員会に参画して同検定試験を行った。

(8) 協会ホームページの更新、国土交通省等からの情報配信を行った。

6．会議

6-1．社員総会

(1) 2024年度(第8回)定時社員総会

日時：2024年6月6日(木) 14：30～15：17

場所：大手町プレイス ホール＆カンファレンス　２Ｆホール Ａ

東京都千代田区大手町二丁目３番１号　大手町プレイスイーストタワー２Ｆ

出席社員数：議決権を有する社員総数　217

出席社員数　177(うち書面表決５、議長委任125)

全議案が承認された。

第１号議案　2023年度事業報告並びに収支決算承認の件

第２号議案　2024年度事業計画並びに収支予算承認の件

第３号議案　定款の一部変更承認の件

第４号議案　2024-2025年度役員（理事・監事）選任の件

報告事項１　圧入企業の施工能力等の見える化評価について

6-2．理事会

（1）2024 年度第 1 回理事会

日時：2024 年 4 月 18 日(木) 13：30～14：10

場所：IPC 国際圧入センター セミナールーム（ハイブリッド方式）

議事：2024 年度(第 8 回)定時社員総会の招集決定、付議議案の審議 など

（2）書面決議

日時：2024 年 5 月 13 日(月)

議事：2023 年度事業報告並びに収支決算承認の件

（3）2024 年度第 2 回理事会

日時：2024 年 6 月 6 日(木) 15：30～15：50

場所：大手町プレイス ホール＆カンファレンス ２Ｆ Room202

議事：会長の選定、副会長の選定、顧問委嘱に関する決議の件

（4）2024 年度第 3 回理事会

日時：2024 年 11 月 25 日(月) 13：30～13：55

場所：IPC 国際圧入センター セミナールーム（ハイブリッド方式）

内容：2024 年度上半期事業報告及び中間決算報告、事業計画変更の審議 など

（5）2024 年度第 4 回理事会

日時：2025 年 3 月 27 日(木) 13：30～

場所：IPC 国際圧入センター セミナールーム（ハイブリッド方式）

内容：2025 年度(第 9 回)定時社員総会の招集決定、付議議案の審議 など

6-3．業務執行会議

協会運営を円滑に進めることを目的として、会長、副会長で構成する会議体。2024 年度第 1 回理事会の決議により設置されたもの。今年度は 6 回、2024 年 5 月 21 日、7 月 11 日、8 月 27 日、11 月 6 日、2025 年 2 月 14 日、3 月 18 日に開催した。

7．会員の状況

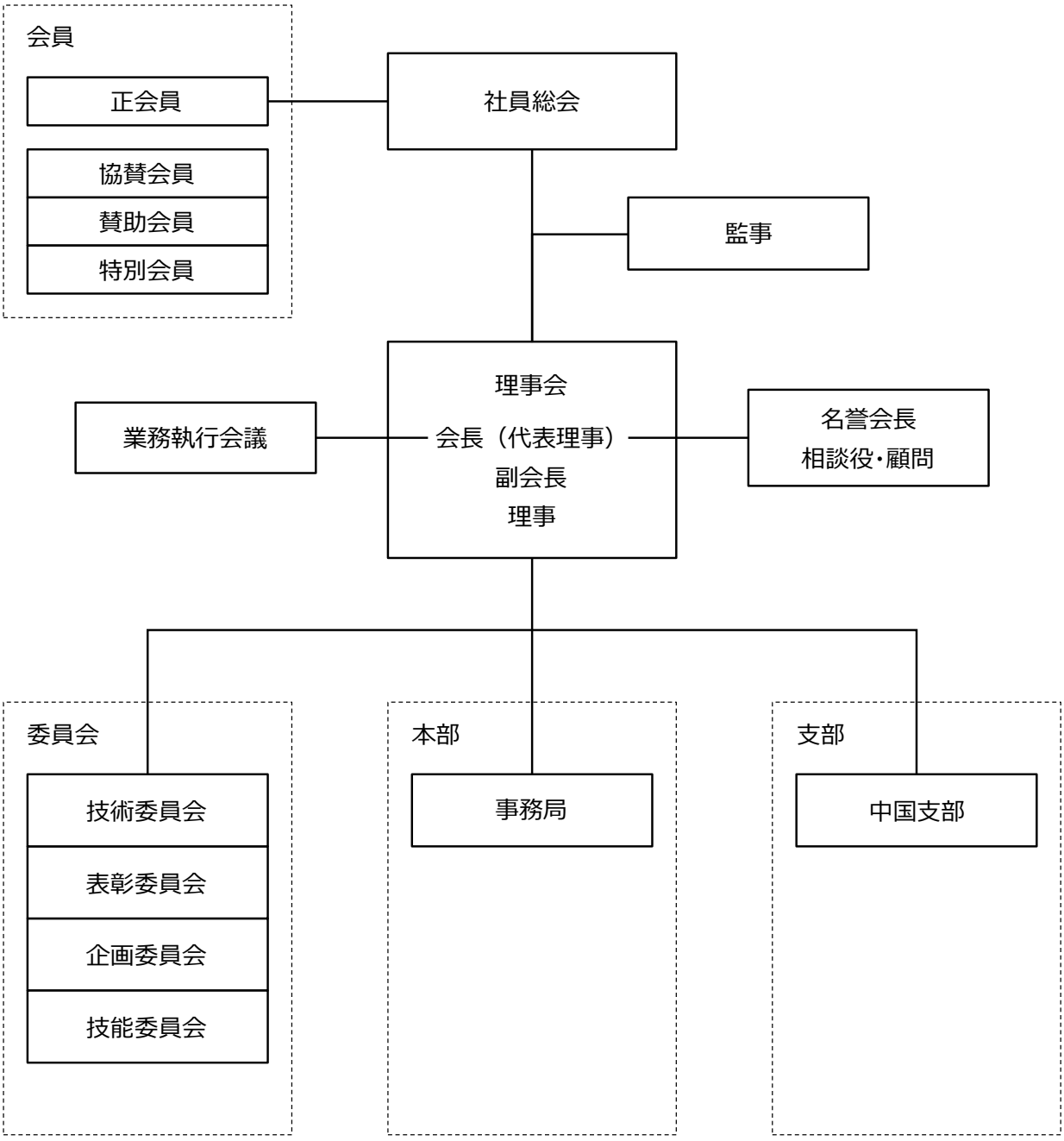
	2025 年 3 月 31 日現在	2024 年 3 月 31 日現在	増　減
正 会 員	219 社	217 社	＋2（入会 5 社、退会 3 社）
協賛会員	55 社	54 社	＋1（入会 1 社）
賛助会員	4 社 5 団体	4 社 5 団体	± 0
合　計	278 社 5 団体	275 社 5 団体	＋3（入会 6 社、退会 3 社）
特別会員	5 名	10 名	－5

以上

付属資料

2025 年 3 月 31 日現在

組織図



役員（理事・監事）名簿

任期 2024 年 6 月 6 日から 2026 年度定時社員総会の終結の時まで

敬称略・五十音順

No.	役職名	氏名	所属・役職等
1	会長 (代表理事)	森　致光	株式会社藤井組　代表取締役
2	副会長	樋口　佳行	土保産業株式会社　代表取締役
3	副会長	小澤　智久	株式会社小澤土木　代表取締役社長
4	副会長	白﨑　賢市	株式会社佐藤重機建設　代表取締役
5	副会長	坊　伸彦	株式会社技研施工　取締役専務執行役員
6	理事	板倉　広明	株式会社出雲技研　代表取締役相談役
7	理事	上山　雅樹	株式会社ウエヤマ　代表取締役
8	理事	大上　由美子	株式会社元栄組　代表取締役
9	理事	勝野　宜由	株式会社角藤　取締役
10	理事	菅野　守雄	株式会社第一基礎　代表取締役
11	理事	小林　峰幸	有限会社瑞穂重機　代表取締役社長
12	理事	竹原　弾	有限会社タケハラ工業　専務取締役
13	理事	千田　真二	株式会社梶川建設　取締役
14	理事	中村　和史	共栄産業株式会社　取締役副社長
15	理事	埴生　健一	株式会社東洋商行　代表取締役社長
16	理事	比嘉　俊浩	株式会社丸浩重機工業　代表取締役
17	理事	藤田　学	ジオテック株式会社　取締役会長
18	理事	光常　正義	光洋重機建設株式会社　専務取締役
19	理事	宮﨑　健治	宮﨑基礎建設株式会社　代表取締役
20	理事	吉田　賢三	吉田重機建設株式会社　代表取締役
21	監事	松永　弘子	株式会社﨑山組　代表取締役
22	監事	見波　潔	村本建設株式会社　専務執行役員

技術委員会名簿

任期 2024 年 12 月 1 日から 2026 年度定時社員総会の終結の時まで

敬称略・順不同

No.	役 職 名	氏　　名	所属・役職等
1	委 員 長	白 﨑　賢 市	株式会社佐藤重機建設　代表取締役
2	副委員長	竹　原　　弾	有限会社タケハラ工業　専務取締役
3	委　　員	埴 生　健 一	株式会社東洋商行　代表取締役社長
4	委　　員	樋 口　雄 久	土保産業株式会社　工事部課長
5	委　　員	溝 口　隆 義	株式会社角藤　土木事業部 土木営業部 企画開発室 選任課長
6	委　　員	北　城　　健	有限会社北城重機興業　代表取締役社長
7	委　　員	渡 邉　純 一	株式会社技研製作所　工法事業部 担当部長
8	事 務 局 リーダー	高　田　　慶	株式会社佐藤重機建設　関東営業所 総合技術部部長

企画委員会名簿

任期 2024 年 11 月 25 日から 2026 年度定時社員総会の終結の時まで

敬称略・順不同

No.	役 職 名	氏　　名	所属・役職等
1	委 員 長	坊　　伸　彦	株式会社技研施工　取締役専務執行役員
2	副委員長	桃 野　耕 一	ジオテック株式会社　代表取締役社長
3	副委員長	樋 口　和 宏	土保産業株式会社　常務取締役
4	委　　員	鈴 木　詳 輝	株式会社梶川建設　取締役
5	委　　員	板 倉　広 明	株式会社出雲技研　代表取締役相談役
6	委　　員	小 原　達 也	株式会社角藤　土木事業部 土木営業部 東京営業所 所長
7	委　　員	青 木　俊 介	株式会社技研製作所　圧入機械事業部 部長代理
8	事 務 局 リーダー	松　﨑　　淳	株式会社技研施工　管理部 部長
9	事 務 局 サブリーダー	鍋 島　達 也	株式会社技研施工　管理部 総務課 主任
10	事 務 局	國 澤　典 生	一般社団法人全国圧入協会　参与

技能委員会名簿

任期 2024 年 11 月 25 日から 2026 年度定時社員総会の終結の時まで

敬称略・順不同

No.	役 職 名	氏　　名	所属・役職等
1	委 員 長	小 澤　智 久	株式会社小澤土木　代表取締役社長
2	副委員長	小　松　　健	株式会社技研施工　企画工務部 部長
3	顧　　問	日 下 部　治	国際圧入学会　専務理事
4	委　　員	松 本　樹 典	国際圧入学会　理事／金沢大学名誉教授
5	委　　員	岡 田　充 弘	株式会社技研製作所　エンジニアリング課 参事
6	委　　員	松 原　勇 喜	株式会社松原興業　代表取締役社長
7	委　　員	木 村　優 作	株式会社藤本重機　取締役
8	委　　員 兼 事務局 リーダー	高 萩　啓 生	株式会社技研製作所　工法事業部 部長
9	事 務 局 サブリーダー	伊 東　裕 晃	一般社団法人全国圧入協会　事務局次長

表彰委員会名簿

任期 2024 年 11 月 25 日から 2026 年度定時社員総会の終結の時まで

敬称略

No.	役 職 名	氏　　名	所属・役職等
1	委 員 長	樋 口　佳 行	土保産業株式会社　代表取締役

中国支部幹事会名簿

敬称略・順不同

No.	役 職 名	氏　　名	所属・役職等
1	支 部 長	竹　原　　弾	有限会社タケハラ工業　専務取締役
2	幹　　事	上　山　　剛	株式会社ウエヤマ　常務取締役
3	幹　　事	矢　野　　潤	株式会社出雲技研　取締役
4	幹　　事	樋 口　卓 則	有限会社タケハラ工業　相談役
5	事 務 局	藤 原　拓 哉	エムシー中国建機株式会社　山陰支店 支店長

以上